

製品安全データシート (SDS)

1 製品及び会社情報

製品の特定

製品の名称 ハイクリーン801

会社情報

発売元 株式会社ナガオカトレーディング

住所 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-3-2

電話番号 TEL: 03-3479-8181

作成日 2020年5月11日

製造場所 小池化学株式会社 赤城工場

2 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

含有成分及び含有量

成分名・化学名	組成wt%	CAS No	化審法No.	安衛法No.	PRTR法No.	毒劇法
精製水	10.0	—	—	非該当	非該当	非該当
エタノール	89.9	64-17-5	(2)-202	該当	非該当	非該当
メタノール		67-56-1	(2)-201	該当	非該当	非該当
ポリオキシエチレンアルキルアンモニウム硝酸塩	0.1	71487-00-8	7-64	該当	非該当	非該当
イソプロピルアルコール		67-63-0	(2)-207	該当	非該当	非該当

備考

3 危険有害性の要約

有害性 皮膚に直接触れると、刺激作用がある。
蒸気を吸入すると麻酔剤として働き、繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などを起こす。

危険性 引火しやすい液体

分類の名称: 引火性液体

4 応急処置

目に入った場合: 豊富な清浄水で最低15分間目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合: 水でよく口の中を洗浄した後、コップ数杯の水をを飲ませ希釈し、可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の手当てを受ける。

吸引した場合: 直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。ひどい場合は直ちに医師に手当を受ける。

皮膚に付着した場合: アルコールに触れた部分を水で流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。

5 火災の措置

消火剤: 水、炭酸ガス、粉末、泡

消火方法: 初期火災の場合、大量の水又はアルコール用消火器で消火すること。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 除去作業の際は、保護手袋をする。

環境に対する注意事項: 水で洗い流す場合は河川等に排出されないように注意する。

除去方法: 少量の場合には、ウエス等に吸収させて回収する。残りは速やかに大量の水で洗い流す。

大量の場合には、漏出液をできるだけ容器に回収し、回収できなかった場所は速やかに大量の水で洗い流す。

浸透性、揮発性があるので、付近の着火源となるものは速やかに取り除く。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い注意事項

- ① みだりに火気その他点火源となる恐れのあるものに接近させ若しくは注ぎ、蒸発させ、又は加熱しないこと。
- ② 作業は換気のよい場所で行うこと。
- ③ 取扱い及び保管施設の電気設備はすべて防爆構造とし、アルコール流動その他によって静電気を発生させる恐れのある場所にはこれを有効に除去する装置を設けること。
- ④ 取扱う設備のある場所を常に整理整頓し、その場所に可燃性のもの、又は酸化性のものを置かない。

保管上の注意

- ① 保管は消防法上の貯蔵設備で行い、通風をよくし蒸気が滞留しないようにする。また、指定数量未満のものについても、火気その他危険な場所から遠ざけ通風をよくし、温度、湿度、遮光に注意し、冷暗所に保管する。
- ② 消防法の第1類及び第6類の危険物との混合貯蔵は禁止。また、非危険物との混合貯蔵については、原則禁止であるが、例外として危険物以外の可燃性固体類又は可燃性液体類とを貯蔵する場合は、それぞれをとりまとめて貯蔵し、かつ相互に1m以上の間隔を置く場合には、貯蔵することができる。

8 暴露防止措置

管理濃度：メタノール（200ppm）

許容濃度：エタノール（1000ppm/ACGIH-TWA） メタノール（200ppm）

設備対策：装置の気密が重要である。照明設備は防爆のものを使用する。

取扱いについては、火気のない換気のよい場所で行う。

保護具：通常は保護手袋、前掛、安全靴を着用する。

高濃度の場所では保護手袋、前掛、安全靴、保護眼鏡、防毒マスクを着用する。

作業衣：帯電防止服を着用する。

9 物理的・化学的性質

外 観：無色透明液体
比 重：0.835（25℃）

臭 気：アルコール臭

10 安定性及び反応性

引火点：データなし（参考値：エタノール 13℃）

発火点：データなし（参考値：エタノール 439℃）

可燃性：有り

安定性：安定

反応性：硝酸などの強酸化剤と激しく反応し、火災や爆発の危険をもたらす。

その他危険性情報：エタノールのSDSを参照してください。

11 有害性情報（人についての症例、疫学情報を含む）

エタノールとして

急性毒性 経口ヒト：LDL0 1,400mg/kg 行動、胃腸（吐き気）

経口ヒト（男）：TDL0 700mg/kg 行動（精神生理学上）

その他情報、エタノールのSDSを参照してください。

12 環境影響情報

エタノールとして

残留性／分解性 理論酸素要求量：2.10mg/L

BOD5 0.93～1.67mg/L

COD 1.99～2.11mg/L

その他情報、エタノールのSDSを参照してください。

1 3 廃棄上の注意

- ・ 使用後の容器を廃棄処分する時は、内溶液を水洗いしてから処理する。
 - ・ 取扱い及び保管上の注意の項の記載による他、引火性液体に関する一般的な注意事項による。
-

1 4 輸送上の注意

- ・ 国連分類 : クラス 3 (引火性液体)
 - ・ 国連番号 : 1 1 7 0 エタノール溶液
 - ・ 消防法 : 危険物第 4 類 引火性液体 アルコール類 (指定数量 4 0 0 L)
 - ・ 航空法 : 規則第 1 9 4 条 3 引火性液体 (引火点 60.5℃以下)
 - ・ 港則法 : 規則第 1 2 条 第四章 危険物
- 取り扱い・保管上の注意の項にある一般的注意に従う。
-

1 5 適用法例

- ・ 消防法 : 危険物第 4 類 引火性液体 アルコール類 (指定数量 4 0 0 L)
 - ・ アルコール事業法
 - ・ 労働安全衛生法 : 施行令 別表第 1 危険物 4 引火性液体
施行令 名称等を表示すべき有害物 (メタノール)
施行令 別表第 9 名称等を通知すべき有害物 (エタノール、メタノール)
 - ・ 危険物船舶運送及び貯蔵規則 : 引火性液体類
-

1 6 その他情報

(引用文献等)
エタノール製品安全データシート (日本アルコール販売)

※注意

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、いかなる保証をなすものではありません。新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施のうえご利用下さい。
